

昨年引き続き2回目を迎えた 議会報告会を 皆さまの意見を踏まえ、

参加者の 主な意見

- ▶人口減少社会にどう対応するか
- ▶学校耐震化はもっと急ぐべきではないか
- ▶空き家が増加傾向、対策が必要では
- ▶政務活動費の不正使用、福山市議会は大丈夫か
- ▶自主防災組織の活動支援を

問 自主防災組織ごとに地域防災計画を作ろうとしているが、今後の取り組みとして、啓発活動や初動訓練など実施したいと考えている。訓練などに必要な資機材の準備や購入に助成することができないか。



答 自主防災組織での訓練などは、災害の未然防止や減災に大変有効です。皆さまの熱心な取り組みを支えるべく、内容を行政に伝えるとともに、そのありようについて研究します。

問 政務活動費について、他の自治体で不祥事があったが、福山市議会は大丈夫か。

答 福山市議会では、個人ではなく会派へ支給されます。1円単位の領収書を必要とし、視察などでは報告書の提出も必要とするなど、条例・規則で詳細に定めています。収支の確認も証拠書類と突き合わせ、確実に行っています。

なお、年間の残金は全額返金しています。



議会報告運営委員会所見

昨年度と比較して参加者が全体では減少しましたが、20代の若い参加者もあり、議会報告会が徐々に定着しつつあると感じています。

皆さまから頂いた多くの質問や意見、および、アンケート調査の結果などについては今後の議会活動に反映させていただきます。

なお、詳しい内容は、11月1日からホームページに掲載します。また、各公民館にも配布しますので、ご覧いただけます。

今後も、より開かれた議会をめざして取り組みを進めます。

出席者の年齢
(アンケートから抜粋)

